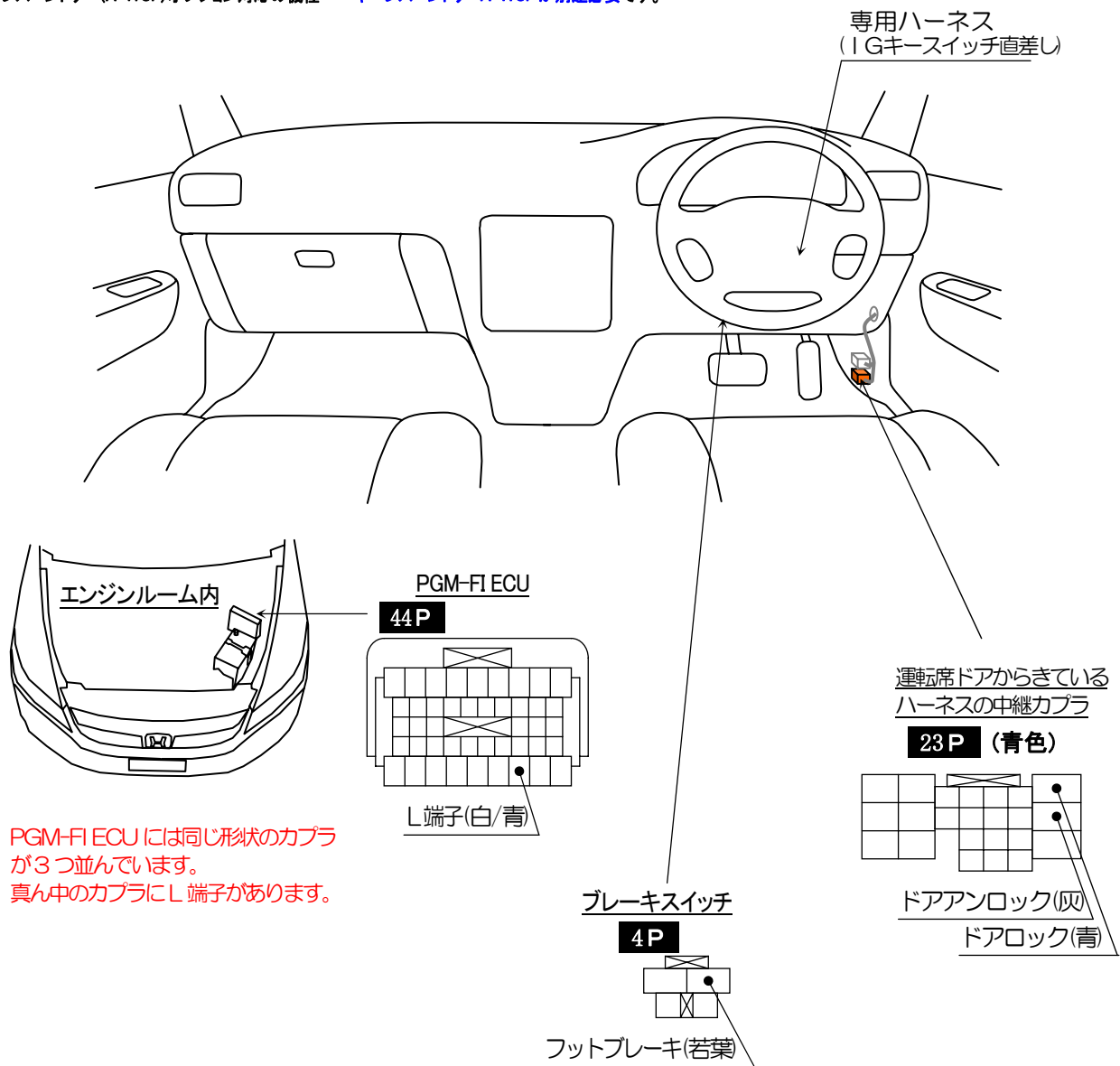


車種別接続情報

管理 No. H-0059

メーカー	ホンダ	車体型式	RN6~9
車種	ストリーム (イモビライザー無し車)	年式	H18.7~H21.6
専用ハーネス	H-119		

- P・ポジション自動検出機能は使用できません。
ブレーキ検出線(茶)をフットブレーキスイッチ配線に接続してから、ブレーキペダル操作でのP・ポジション自動検出の設定を行ってください。
- エンジンスターターの設定項目でIG設定をIG1に変更してください。
・次の機種はディップスイッチNo.7をONにしてください。(VE-E130R, E133R, E150R, E155R)
・次の機種はIG設定をIG2に変更してください。(VE-E300R, E330R)
・次の機種はファンクションスイッチNo.8をONにしてください。(VE-E21, E22, E23, E24, E1, E2, ZP1, VET-E25)
- エンジンスターターの設定項目でグロー時間を2秒に変更してください。
- 電気式ドアロックスイッチ(ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの)装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。
VE-E***K キーレスエントリー(A-17SF)標準添付の機種 ⇒ 別売品は必要ありません。
キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 ⇒ キーレスエントリーA-17SFが別途必要です。



ワイパー制御アダプター取り付け情報

管理 No. H-0059

メーカー	ホンダ	車体型式	RN6~9
車種	ストリーム	年式	H18.7~H21.6

ワイパー制御アダプター J-13

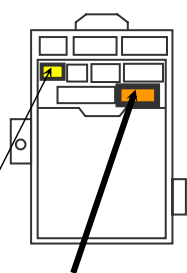
注意事項

J-13の取り付け場所は、ヒューズボックス裏側になり、接続位置のすぐ近くには、エアバックのコネクターがあります。
安全に作業を行うために、バッテリーのマイナス端子を外し約3分経過してから作業を行ってください。

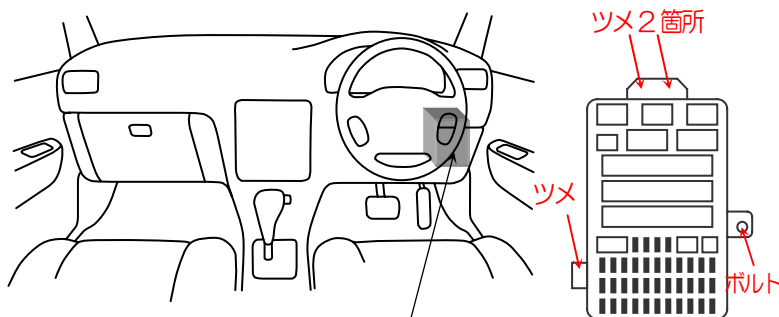
エアバックのコネクターがショートするとエアバックが作動する恐れがあります。
 取り付け作業時には、車両の安全装置や運行装置の動作に支障の無いよう配線の引き回しを行ってください。

取り付け場所

ヒューズボックス部裏側



J-13 接続位置(20Pin カプラ 白色)



ヒューズボックス部

<注意>

エアバック用 コネクター (黄色) があります。
 コネクタ (黄色) を外さないように作業を行ってください。
 コネクター内の端子がショートするとエアバックが開く恐れがあります。

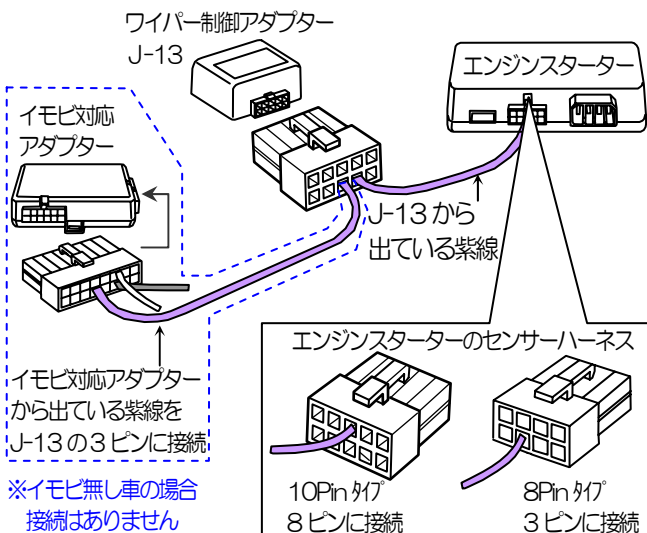
ヒューズボックス手前側に見えるコネクターを外し、ヒューズボックスを固定しているボルト1箇所と、左側面に有るツメ1箇所と上部に有るツメ2箇所を外すと、ヒューズボックスが下にスライドできます。
 ヒューズボックスの裏側に接続されているコネクタを確認し、エアバック用のコネクタ (黄色) に注意し作業を行ってください。

配線接続方法

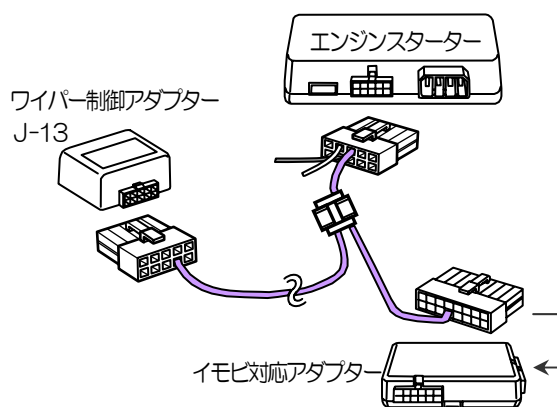
J-13 から出ている赤線は常時電源へ接続し、黒線はGND (ボディアース) へ接続します
 紫線は下記の接続方法となります

<イモビ無し車の場合>

<新たにエンジンスターターを取り付ける場合>



<イモビ付車ですでにエンジンスターターを使用している場合>



エンジンスターターのセンサーハーネスにすでに接続されている紫線に、J-13の紫線をエレクトロタップを使用して接続いたします。